

令和4年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立立川第五中学校

2. 令和4年度 学校における自己評価

立川市民科の取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域訪問や職場体験学習、地域防災訓練などの取組を通して自分たちが生活する地域を知り、大切にしようとする意識が高まった。 ・地域の方々と直接関わる中で、生徒自身が自己の生き方や社会参画について考え、市民性を育むことができた。
立川市民科の取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の効果を高めるために、立川市民科以外の教科との連携を図るなど教科横断的な取組を充実させる。 ・地域や保護者のさらなる協力を得るために、立川市民科の取組について保護者や地域へ発信していく。

3. 令和4年度 学校評価に係る項目のうち立川市民科に関連する評価結果

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまり そう思わない	思わない	わからない
14.7%	45.6%	16.9%	5.2%	17.9%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまり そう思わない	思わない	わからない
10.0%	35.5%	7.7%	1.9%	44.8%